

■屋井先蔵 わずか5分の遅刻で受験できず電気時計を発明，その動力源として，世界に先駆けて乾電池を発明。

やいさきぞう

禁門の変・ ・1864 = 越後国長岡で，藩士屋井繁右衛門の長男に生まれる。母はぶん。

大政奉還・ ・1867 = 3歳：父が急逝。叔父に引き取られ，

明治維新・ ・1868 = 4歳：

初の日刊新聞1870 = 6歳：長岡最初の学校国漢小学校に入学。

明治6年政変 1873 = 9歳：

西南戦争・ ・1877 = 13歳：長岡の矢島時計店に住み込みで働くことになり，時計職人をめざす。

明治14年政変1881 = 17歳：

新体詩抄・ ・1882 = 18歳：

年季奉公が明けたことから，

秩父事件・ ・1884 = 20歳：大学受験のため上京，親類縁者で一番の名士石黒忠恵の家に寄寓，東京物理学校(東京理科大学)に通い，

内閣発足・ ・1885 = 21歳：永久機関発明の妄想は山川健次郎に諭される。高等工業学校(東京工業大学)を受験するも，英語で失敗，

帝国大学始・ ・1886 = 22歳：再度受験しようとしたが， わずか5分の遅刻で受験できず，これが各地で同一時刻示す電気時計着想の契機となり，石黒家を出て玩具製造会社で働きながら，以後，3年間，独力で研究を続け，

帝国憲法発布1889 = 25歳：*電池で正確に動く"連続電気時計"を発明。これに使用するための液体電池は冬季の凍結防止など維持に手間がかかるため，乾電池の開発に着手。

大津事件・ ・1891 = 27歳：結婚。 日本での電気関連特許第1号となる"連続電気時計"の専売特許を取得，

大本教・ ・ ・1892 = 28歳：*東京帝大の山川健次郎に紹介して貰った学者の助言を得，陽極炭素棒にパラフィン処理をなして，ついに乾電池を完成・発明。{屋井乾電池会社}を設立するも，そもそも乾電池を使用するものが無いため売れず，懐中電灯を思いついて何とか凌ぐうち，乾電池の特許取得がようやくかなうも，

郡司千島探検1893 = 29歳： 東京帝大理学部がシカゴ万国博覧会に"屋井乾電池"を使用した地震計を出品。この乾電池が関心を集め，アメリカでの特許申請していなかったため，模造された製品が輸入され駆逐されてしまうが，

日清戦争始・ ・1894 = 30歳： 日清戦争の際の通信用の動力として"屋井乾電池"が使われ，大きく貢献，

ビ7A/国産化・ ・1900 = 36歳：

 以後，陸軍で全面的に採用されて財産を築き，

日露戦争終・ ・1905 = 41歳：

満鉄発足・ ・ ・1906 = 42歳：この年，虚を衝くように，岡田電気商会が小型の照明用乾電池を発売して大ヒット，

伊藤博文暗殺1909 = 45歳： 日露戦争でも大きな役割を果たし，連日大きく報じられて，"乾電池王"と呼ばれるまでになる。

韓国併合・ ・ ・1910 = 46歳：*{屋井乾電池}を設立，乾電池の本格量産を始め，筒型の金属ケースを用いた現在の形も確立するが，

明治天皇没・ ・1912 = 48歳：

21ヶ条要求・ ・1915 = 51歳：この年，湯浅蓄電池製造所が設立され，やがて陸軍の"屋井"に対して，海軍の"湯浅"となって行く。

本格政党内閣1918 = 54歳：

原敬首相暗殺1921 = 57歳：

関東大震災・ ・1923 = 59歳：*乾電池の爆発的な需要を掘り起こした松下幸之助によって，一気にシェアを奪われ，

金融恐慌・ ・ ・1927 = 63歳：胃癌となり，肺炎を併発して， 没した。

上山明博「技術者という生き方」，インターネット，